

7 フリーマーケットサイトの作成

17 藤原歩夢

指導教員 小野陽子

1. はじめに

私は昔からよくフリーマーケットアプリを利用している。今回テーマを決める際に過去の作品で「PHP によるフリーマーケットアプリの作成」というものを見つけた。私も基礎セミナーで PHP を習っていたのと、フリーマーケットに興味があったことから、この卒業制作を引き継ぐかたちで既存の機能の修正と追加, レイアウトの変更を行い、より使い易いサイトの作成をすることに決めた。

2. 目的

PHP の技術習得とデータベースの知識向上を目的とする。

3. 研究概要

3.1 開発環境

開発環境は以下の表に示す。

表 1 開発環境

OS	Windows10
Web サーバ	XAMPPv3.2.2
データベース	MySQL
プログラム言語	PHP

3.2 PHP とは

PHP とは WEB ページを記述することに特化した言語で, WEB 上で動く掲示板やチャットを作成するのに便利なプログラム言語である。また, PHP で作られたウェブサイトは人や時間などによって表示する内容をカスタマイズすることができ、動的なページを作成することができる。

3.3 システム構成

システム構成は以下の図に示す。

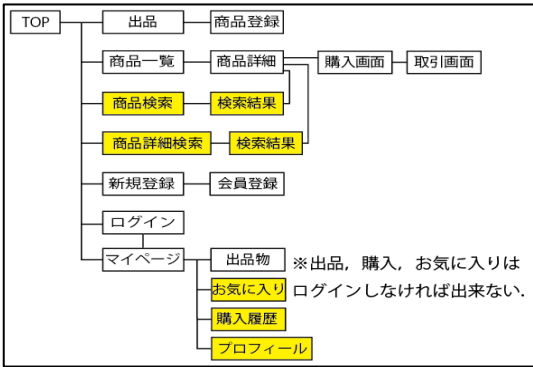


図 1 システム構成

3.4 データベース構造

データベースは以下の表に示す。

表 2 favorite テーブル

項目	備考
お気に入り番号	Int 型 (auto increment)
商品 ID	Int 型
お気に入りユーザ	Varchar 型

※他に過去の先輩が作成した出品用のテーブル, ユーザ登録用テーブル, コメント用に 2 つのテーブルがある。

3.5 機能

3.5.1 既存の機能

①ログイン・新規登録

ID, メールアドレス, パスワード, 名前, 郵便番号, 住所, 写真を入力して新規登録し, ログインを行う。

②マイページ

ログインした際にマイページをひらくことができる。また, マイページには自分が出品している商品が表示される。

③出品

販売者、商品名、価格、商品説明、カテゴリ、商品状態、写真を入力して出品する。

④商品一覧

商品一覧ボタンを押すと商品が4列で表示される。商品を選択すると商品詳細画面に移動する。

⑤購入・取引

商品詳細画面にある購入ボタンを押すと、取引画面に移動してそこから出品者とやり取りをする。

⑥コメント機能

商品詳細画面で出品者にコメントができる。また、取引の際にも出品者と購入者同士でコメントができる。

3.5.2 追加した機能

①商品検索機能

検索フォームは TOP 画面、商品一覧画面、マイページ、商品詳細検索画面に設置しており、商品の名前を入力して検索ボタンを押すと結果が一覧で表示される。

結果には商品と検索キーワードと検索件数が表示される。



図 2 検索結果画面

②商品詳細検索機能

TOP 画面、商品一覧画面、マイページに商品詳細検索ボタンを設置しており、ボタンを押すと商品詳細検索画面に移動する。そこで販売状況やカテゴリ検索、商品の状態について検索できる。

図 3 商品詳細検索画面

・販売状況検索

キーワードを入力して販売中のボタンを押すと、販売中の商品が一覧で表示される。

また、同様に売り切れのボタンを押すと、売り切れの商品が一覧で表示される。

・カテゴリ検索

リストボックスで 10 種類の中から 1 つカテゴリを選択し、検索すると結果が一覧で表示される。

結果には商品と選択カテゴリと検索件数が表示される。



図 4 カテゴリ検索結果画面

・商品状態検索

カテゴリ検索と同様に、リストボックスで 6 種類の中から 1 つ商品状態を選択し、検索すると結果が一覧で表示される。

③お気に入り機能

私はフリーマーケットアプリを利用する際によくお気に入り機能を使うことがあり、既存の機能になかったのを追加することにした。

図 5 のようにボタンを押す前には「☆いいね」のボタンが表示される。ボタンを押すとデータベースに情報が挿入され、次に商品詳細画面を訪れた際には、図 6 のように「お気に入り済み」というメッセージと「☆いいね削除」ボタンが表示される。

また、このいいねボタンはログインしていないと押すことができないようになっている。もしログインしていない状態でいいねボタンを押すと自動的にログイン画面に移動する。



図 5 商品詳細画面 1



図 6 商品詳細画面 2

④いいね一覧画面

いいねボタンを押した商品は、マイページにあるいいね一覧画面で確認することができる。

商品は 8 件まで表示され、9 件目からは 2 ページ目に表示される。



図 7 いいね一覧画面

⑤購入履歴画面

商品を購入したらマイページにある購入履歴画面で自分が買った商品を確認することができる。

また、いいね一覧画面と同様に商品は 8 件まで表示され、9 件目からは 2 ページ目に表示される。



図 8 購入履歴画面

⑥プロフィール画面

マイページにプロフィールボタンを設置し、これを押すとプロフィールの詳細を確認できる。



図 9 プロフィール画面

⑦商品一覧画面の修正

商品一覧画面では、商品を 20 件まで表示させ、21 件目からは 2 ページ目に表示されるように修正した。



図 10 商品一覧画面の修正部分

⑧ホーム画面

過去の先輩の作品の TOP 画面にはボタンが 5 つあるだけだったが、新たに商品検索フォームとカテゴリ検索フォーム、背景画像、サイト名、このサイトの説明を TOP 画面に追加した。

出品、ユーザー登録、商品一覧の説明を画像で表した。

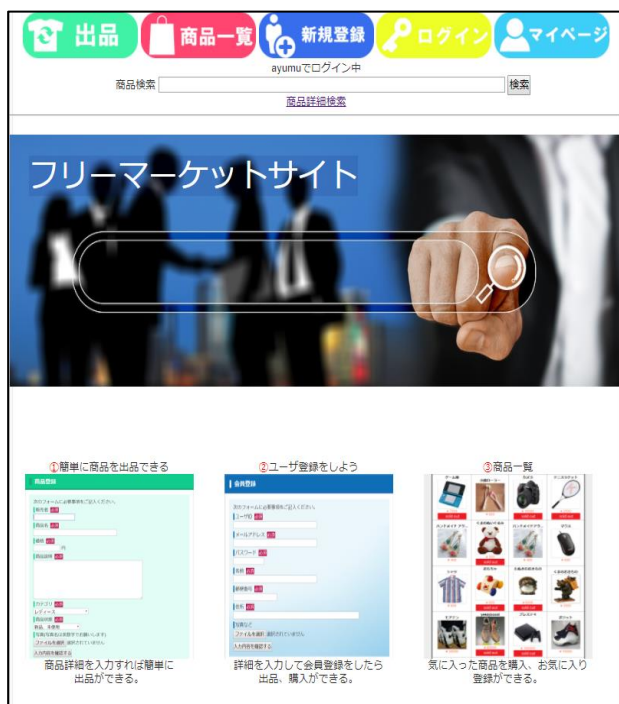


図 11 ホーム画面

⑨ログインの機能修正

過去の先輩が作成したログイン機能は、データベースにないユーザー名とパスワードを入力してもログインできてしまう不具合があったが、データベースに存在するユーザー名とパスワードが一致しないとログインできないように修正した。

また、一致しない場合はメッセージが表示される。

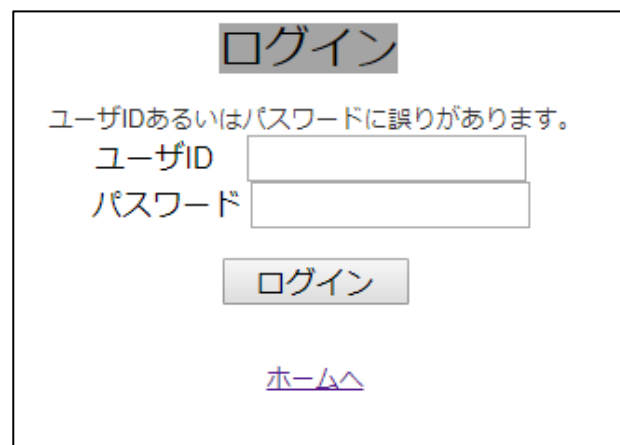


図 12 ログイン画面

4. おわりに

今回は過去の先輩の卒業研究に機能を追加するというかたちで PHP の技術習得とデータベースの知識向上を目的に作成し、自分が追加したかった機能は完成することができた。また、機能追加に時間をかけてしまい、あまり機能修正をすることができなかった。計画通りに進めていたらこの他の機能追加や機能修正にも時間を割くことができたと思う。

5. 参考文献

- ①よくわかる PHP の教科書 たにぐちまこと
- ②PHP による Web アプリケーションスーパーサンプル 西沢直木